

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドルストレート通貨ペア(ドル円、ユーロドル、豪ドルドル、ポンドドル)、クロス円通貨ペア(ユーロ円、豪ドル円、ポンド円)に関して、日足、4時間足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末2月5日、日足終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

尚、コメント内のスイングトレード戦略について、「買い(打診買い、押し目買い)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、+1ラインからセンターラインのゾーンで打診買い、センターラインから-2ラインのゾーンで押し目買いを意味します。「売り(打診売り、戻り売り)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、-1ラインからセンターラインのゾーンで打診売り、センターラインから+2ラインのゾーンで戻り売りを意味します。

また、スーパーボリンジャーは、価格的要素を重視し、より短期の判断、スパンモデルは、時間的要素を重視し、より長期の判断となる。そして、スパンモデルシグナルは、より短期の判断、赤色スパンは、より長期の判断となる。

◆「マーフィーFX」YouTube チャンネルはこちらです。

<https://www.youtube.com/channel/UCTQj289ZKb3JgFqj5RefBcg>

様々な相場解説を動画で視聴出来ます。

<<<ドルストレート通貨ペア>>>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド

○遅行スパン=陽転しており、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。105.15-20 円レベルが終値ベースでの下値サポート。

一方、赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインが点灯中。105.55-60 円レベルが終値ベースでの上値レジスタンス。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの下方で引けたことで、調整の反落局面入りしたと判断。一方、終値がセンターラインをキープする場合、緩やかな上昇トレンドと読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転しており、売り優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。「売り(打診売り、戻り売り)」。尚、前日の高値を上回ったことから、目先、底堅い展開と読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売リシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯。

赤色スパンが陽転中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が -1σ ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。尚、調整の反騰局面の最終ターゲットは $+2\sigma$ ラインとなる。また、陰転中の遅行スパンがローソク足に接触するタイミングは一旦は戻り売りのチャンスと読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売リシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝下落バイアスを伴ったレンジ相場。

○遅行スパン＝陰転しており、基調としては、売り優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、センターラインと-1ラインの間をコアとする、下落バイアスを伴ったレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパンが陰転中。

■ポンドドル(GBP/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝緩やかな上昇トレンド。乱高下の地合い継続中。

○遅行スパン＝陽転しており、基調として、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。尚、依然として、緩やかな上昇トレンド特有の乱高下の地合いが継続中。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

<<<クロス円通貨ペア>>>

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+2σラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=上昇バイアスを伴ったレンジ相場

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、+3σラインと+1σラインの間をコアとする、上昇バイアスを伴ったレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格上昇トレンド

○遅行スパン＝陽転しており、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上

昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

以上です。

◆「マーフィーFX」YouTube チャンネル登録はこちらです。

<https://www.youtube.com/channel/UCTQj289ZKb3JgFqj5RefBcg>

様々な相場分析、解説が動画で視聴出来ます。

◆マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@のご紹介です。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「無料メルマガ」のご案内

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。